

# 産業建設常任委員会

日 時 令和2年11月17日（火）午後1時30分～  
場 所 全員協議会室

---

## 1 開議

## 2 案件

（1）水道用水供給事業給水条例の制定について  
（上下水道部行政報告）

（2）森の京都DMOのこれまでの主な取組及び今後の方向性について  
（森の京都DMOとの意見交換会）

<休憩>

（3）就農における現状と課題について  
（新規就農者との意見交換会）

## 3 その他

# 水道用水供給事業給水条例の制定について

令和2年11月17日

## 1 趣 旨

南丹市への水道用水の供給（以下「用水供給」という。）に係る料金及びその他必要な事項について、「水道用水の供給に関する基本協定」（令和元年6月27日締結）に基づき、所要の規定整備を図る。

## 2 制定する条例名

亀岡市水道用水供給事業給水条例

## 3 条例整備の内容

### (1) 用水供給の原則

- ① 亀岡市は、非常災害、水道施設の損傷その他やむを得ない事情による場合のほか、用水供給を制限又は停止することはない。
- ② 亀岡市は、用水供給を制限し、又は停止しようとするときは、その日時及び区域を定めてその都度これを通知する。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りでない。
- ③ 用水供給の制限又は停止のため南丹市に損害を及ぼすことがあっても、亀岡市はその責めを負わない。

### (2) 用水供給の料金

用水供給の料金は月額とし、その額は、1立方メートルにつき112円に当該月に使用した水量を乗じて得た額に消費税等相当額を加算した額とする。

### (3) 供給料金の徴収

用水供給の料金は、南丹市から毎月徴収する。

※ 水道用水の供給に関する基本協定（第6条（用水供給の料金）抜粋）

- ① 亀岡市は、用水供給について地方公営企業法第21条第1項の規定により南丹市から用水供給料金（以下「料金」という。）を徴収する。
- ② 料金は、能率的な経営の下における適正な原価を基礎とし、公正妥当、かつ、両市の水道事業の健全な運営を確保することができるものでなければならない。
- ③ 料金に関することは、地方自治法第228条第1項の規定により亀岡市の条例で定める。

#### 4 施行期日

用水供給の開始日から施行

#### 5 取組の状況

- 令和2年8月25日 上下水道事業経営審議会に  
「水道用水供給事業における料金について」諮問
- 令和2年11月4日 上下水道事業経営審議会から答申
- 令和2年12月議会 水道用水供給事業給水条例 提案
- 令和3年10月 供用開始



# 森の京都DMO (これまでの主な取組及び今後の方向性)

2020年11月17日  
森の京都DMO

1

【森の京都DMOのイメージ】



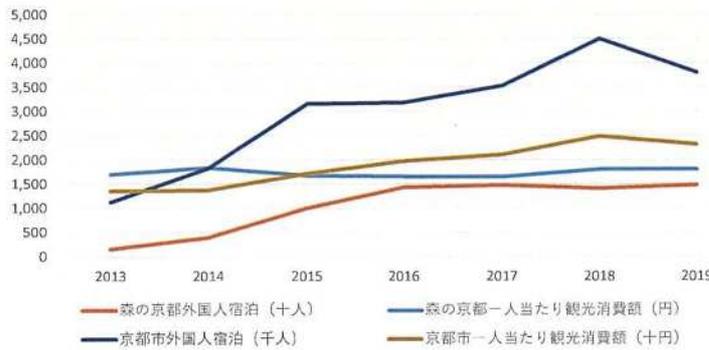
2

## 【森の京都地域の現状と課題】



- 森の京都地域 4市1町は、人口約24万人、2019年度観光入込客数約1,024万人、観光消費額約185億円である。
- 京都市における観光客一人当たりの観光消費額は、2006年頃からほぼ横ばいで推移していたが、近年大幅に増加しており、2019年は約23,100円となっている。
- 他方、森の京都地域における一人当たりの消費額は、2019年は1,800円程度となっている。
- 2016年度の外国人宿泊者数は、2015年度の1.4倍の約1.4万人と大幅に増加したが、その後、2019年度にかけて概ね横ばいとなっており、京都市が2016年度の1.2倍の約380万人と増加している中で、十分な取り込みが図られていない。

「京都市」と「森の京都」の比較

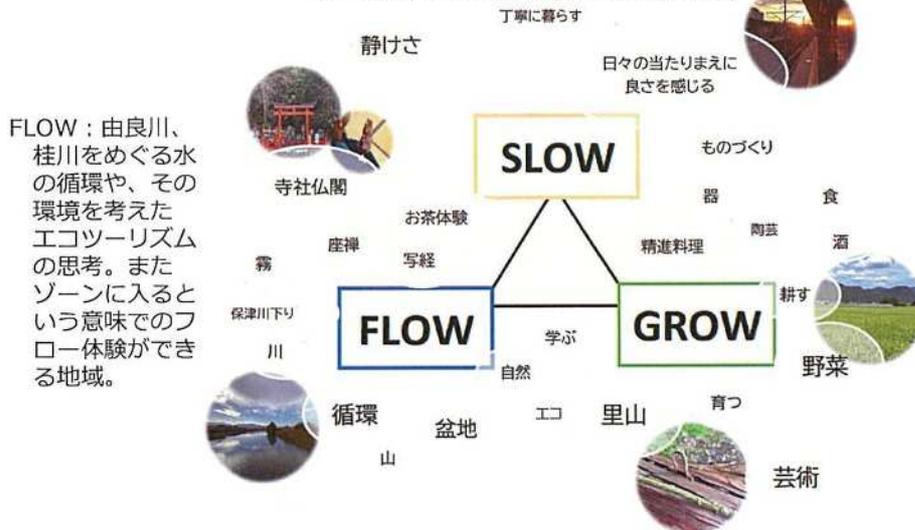


3

## 【森の京都ブランディングテーマ】



**SLOW** : 都心部とは違い、ゆったりと空気が流れる地域。  
 普段の生活をひとつひとつ丁寧に過ごし、日々とおろ  
 すぎしてしまうものに、良さを感じる地域。



**FLOW** : 由良川、桂川をめぐる水の循環や、その環境を考えたエコツーリズムの思考。またゾーンに入るという意味でのフロー体験ができる地域。

**GROW** : 野菜やお米、山の恵み、工芸家が多く工房を構える。多様なものが育ち、生まれていく地域。

4

目標年次 2021年から2025年 5年間



【目標数値 (KPI)】

項目	基準値 (2018年)	目標値 (2025年)	備考 (目標値説明)
観光消費額 (億円)	169億円	351億円 (×2.1倍)	京都府観光戦略の目標数値から算出
DMOが関わる地域消費額 (万円)	803万円	2,400万円 (×3.0倍)	DMOが関わる旅行商品等の取扱額
延べ宿泊者数 (千人)	511千人	658千人 (×1.3倍)	京都府観光戦略の目標数値から算出
インバウンド宿泊者数 (千人)	14千人	70千人 (×5.0倍)	京都府観光戦略の目標数値から算出

(目標数値設定理由の説明)

- 観光消費額 (出典：京都府観光統計調査)：「地域が稼ぐ」指標となる数値目標
- DMOが関わる地域消費額：DMOの活動を通じて、新たに生み出された商品販売等に伴う地域消費額
- 延べ宿泊者数：周遊観光・滞在時間・地域消費額への寄与を表す指標
- インバウンド宿泊者数：京都市内に来ているインバウンドを誘引する指標

【DMOが関わる地域消費額及び活動目標】



年度	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
<b>① ツアー商品・体験プログラム</b>									
ツアー数	6	26	37	10	30	35	40	45	50
体験プログラム提供事業者数	4	9	15	20	25	30	35	40	45
集客数	409	985	1,195	200	1,200	1,500	1,800	2,100	2,400
売上 (取扱額) (万円)	220	803	870	500	800	1,200	1,600	2,000	2,400
うちDMO収入額(万円)	18	297	529	100	200	300	400	500	600
教育体験旅行受入数(宿泊)	962	1,120	1,683	0	600	700	800	900	1,000
<b>② 物販</b>									
提供事業者数	13	7	8	15	20	25	30	35	40
販売額 (万円)	60	38	80	50	70	90	110	130	150
<b>③ web</b>									
アクセス数	40,026	60,635	71,187	200,000	400,000	600,000	800,000	1,000,000	1,200,000
ページビュー数	169,252	185,270	231,897	600,000	1,000,000	1,500,000	2,000,000	2,400,000	2,600,000
<b>④ 情報発信可能顧客数</b>	—	—	576	800	1,200	1,600	2,000	2,400	2,800

# 2020年度上半期の主な取組

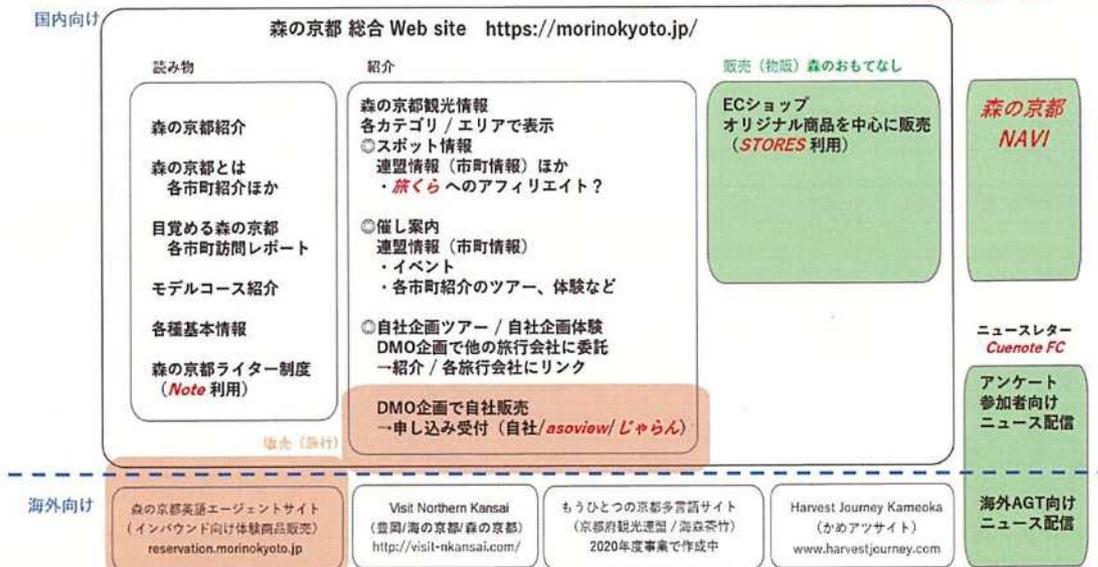
## 認知度向上の取組①

- ・「森の京都」の魅力を知ってもらい、来てもらい、交流・経済効果へつなげ。
- ・誘客につながる魅力的な情報発信や持続可能なツアー造成、メディアによる魅力発信

### ○森の京都 WEBサイト

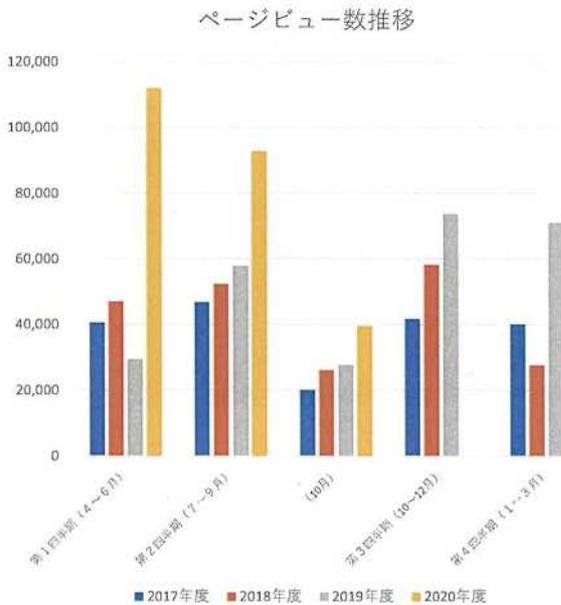
- ・魅力的なサイト構築（ユーザー目線のサイト構築）
- ・写真・動画・飲食店・宿泊情報の充実

※赤字は外部サービス



## 認知度向上の取組①

### ○森の京都 WEBサイト



### ○森の京都Tabiインフルエンサーの導入

- ・地域在住のライター視点の物語性のある情報発信
- ・地域の魅力や、それを支える人、背景にある思い、旬の情報を生き生きと発信。



各市町 1 名 亀岡市はPerkoひろみさん

9

## 認知度向上の取組②

- ・「森の京都」の魅力を知ってもらい、来てもらい、交流・経済効果へつなげ。
- ・誘客につながる魅力的な情報発信や持続可能なツアー造成、メディアによる魅力発信

### ○オンラインプロモーションinタイ

- ・コロナ収束後のいち早い来訪を見込み、オンラインプロモーションを実施
- ・現地からのライブ配信など実施



- ・12～13企業/団体との商談
- ・最大約20人とオンラインで地域の魅力を紹介



- ・スイーツを含めた地域の食や農家民宿（農業体験）、また公共交通機関でのアクセスについての関心が多かった。

### ○オンラインバスツアー

- ・SKYTOPBUSを使って森の京都エリア内施設をオンラインで巡るバスツアーの実施。
- ・実際に旅行している気分を味わえ、この地域の魅力を臨場感をもって伝えることができ、すぐにでも行きたい！といった反応。府外エージェントから問い合わせ。



かめまるも参加したバスツアー

### ○オンライン座禅

- ・曹洞宗真福寺において、4月～5月に3回実施。
- ・亀岡アグリリズム振興協議会において、コンテンツ開発の成功例としてフィードバック。

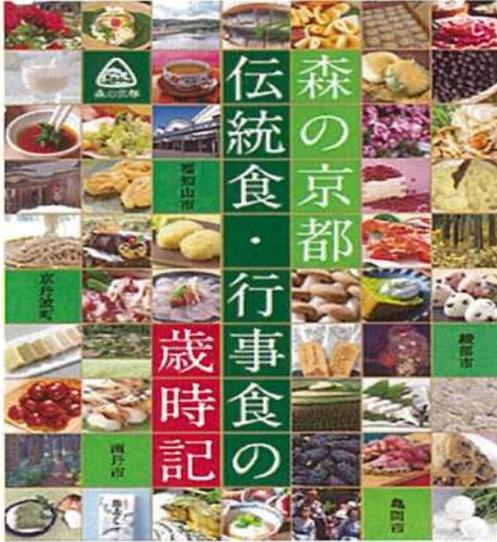
10

## 食をテーマにしたツーリズム

・地域の食文化に磨きをかけ、「食」が旅の目的となるような仕掛け。

### ○伝統食・行事食情報の発信

- ・「森の京都」伝統食・行事食の歳時記発刊
- ・WEB上でもアップ



### ○特産品のブランド化

- ・森の京都ならではの商品開発
- ・ECサイトの充実



社会福祉法人亀岡福祉製造の京野菜ピクルスは人気商品

11

## アクセス強化による誘客促進

・交通関連事業者と連携した二次交通利用促進に向けた環境整備

### ○鉄道駅からの二次交通手段強化

- ・J R、タイムズ、京都府と連携しカーシェアリング事業を実施
- ・J R 亀岡駅、馬堀駅のカーシェアリングを起点とした周遊を促進



10月19日スタート!

### ○もうひとつの京都 周遊パス

- ・8月29日から3月31日まで、森の京都を回る周遊パスの販売。



主な周遊エリアは亀岡エリア、南丹エリア

12



## 着地型旅行商品の開発

- ・地域の暮らし、文化、歴史をJRやエージェント等とも連携し、アフター大河ドラマを意識した商品造成

### ○JRとの連携事業 期間：10月1日～12月27日 ○御城印を観光コンテンツとして開発

- ・ちよこつと関西歴史たび ～知られざる善政の名君～
- ・亀岡市内の光秀関係ガイド、体験等と連携
- ・森の京都エリアに点在する城跡を御城印という新たな切り口で観光資源として磨き上げ



- ・第35回特別展「丹波決戦と本能寺の変」
- ・丹波亀山城跡&城下町ガイドツアー
- ・麒麟がくる 京都亀岡大河ドラマ館とサンガスタジアムバックヤードツアー
- ・手づくり甲冑の着用体験
- ・明智光秀ゆかりの寺「谷性寺 光秀パネル展」



大本本部、西岸寺で入手できます。



8月27日 御城印ファムの様子

15

## コロナ禍での対応

- ・コロナ禍での事業者支援について、GOTOトラベルの周知やお宿キャンペーンの事務等実施

### ○京のお宿で魅力再発見キャンペーン

- ・国のGOTOキャンペーンが始まるまでの間（7/1～7/31）、先行して実施。
- ・1人1泊5000円以上の宿泊に対して2500円相当の特典（近畿2府4県在住者に限る）



#### 森エリア実績

- ・協力施設数 56
- ・延べ利用者数 9,907人（うち亀岡市 11施設 3,977人）

\* 亀岡市の  
エンジョイ湯の花温泉  
お出かけお泊りキャン  
ペーンとの相乗効果で  
利用者数アップ

京都府全体でも当初予定  
の倍以上（36,000人）が  
利用。

### ○GOTOトラベル関係

- ・エージェントとしての登録や、第三者機関（Bパターン）として登録

- ・GOTOトラベル対象商品の発売や、契約施設に係るGOTOトラベル事務局への裏付けを実施

### ○新しい観光資源発掘事業

- ・京都府の公募事業として保津川遊船の取組を採択。（DMO連携）

【保津川遊船企業組合】  
桂川舟運歴史体験・展示施設周辺を核とした環境整備や川下り航路整備



- \* 新しい観光資源として、DMOと連携しつつ商品化を目指す！

16

# 2021年度事業の方向性

17

## 1 WITHコロナ・POSTコロナを展望したニーズ把握と機能発揮

新たな観光スタイルを体現できる当地域の強みを活かす

## 2 森の京都の魅力を活かすブランディングテーマに沿ったコンテンツの磨き上げと認知度の向上

①400年前の歴史・文化に触れられる旅

②健康・癒しを体感できる旅

## 3 既存顧客・ファン層とのつながりを活かした情報発信と再来訪へのしかけづくり

京都府・3DMOが連携したダイレクトマーケティング

## 4 インバウンドに選好されるコンテンツ開発・ブラッシュアップと受入体制・販売体制整備

農泊事業（亀岡アグリツーリズム振興協議会）や観光庁事業（世界水準のDMO形成促進事業）の成果を活かした横展開

## 5 地域に真に必要なとされるDMOとしてのマネジメント・マーケティングの進化

地域の人材育成・活用・連携、移住・定住へとつながるよう、観光を入り口とした「地域づくり」を推進

18



【亀岡市】

【一般社団法人森の京都地域振興社（森の京都DMO）】

【亀岡市議会産業建設常任委員会】

## 意見交換会 次第

令和2年11月17日（火）

13:45～14:15

場所：亀岡市役所8階 全員協議会室

### 1 開会

亀岡市議会産業建設常任委員会委員長（あいさつ）

### 2 開会あいさつ

一般社団法人森の京都地域振興社（森の京都DMO）社長あいさつ

亀岡市産業観光部長あいさつ

### 3 意見交換

テーマ「森の京都DMOのこれまでの主な取組及び今後の方向性について」

### 4 閉会

亀岡市議会産業建設常任委員会副委員長あいさつ

【亀岡市】

【新規就農者】

【亀岡市議会産業建設常任委員会】

## 意見交換会 次第

令和2年11月17日（火）

14:30～15:30

場所：亀岡市役所8階 全員協議会室

### 1 開会

亀岡市議会産業建設常任委員会委員長（あいさつ・開催趣旨説明）

### 2 開会あいさつ

亀岡市産業観光部長あいさつ

### 3 意見交換

テーマ「就農における現状と課題について」

- （1）自己紹介と現状の取組について
- （2）今後の取組と行政に対する要望について
- （3）その他（議会に対する御意見等）

### 4 閉会

亀岡市議会産業建設常任委員会副委員長あいさつ